

2025年5月28日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

## Akamai、日本初開催の 「KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025」に出展

[アカマイ・テクノロジーズ合同会社](#)（本社：東京都中央区、職務執行者社長：日隈寛和、以下「Akamai」）は、2025年6月16日（月）から6月17日（火）までヒルトン東京お台場で開催される「[KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025](#)」にゴールドスポンサーとして出展することをお知らせいたします。

「KubeCon + CloudNativeCon」は、Cloud Native Computing Foundation（CNCF）が主催する世界最大級のクラウドネイティブ技術に関するカンファレンスです。今回が日本国内での初開催となり、クラウドネイティブ技術に携わる世界中のエンジニア、開発者、技術責任者が集まり、最新動向の共有、技術交流、パートナーシップの強化を図る機会となります。

本イベントを通じて Akamai は、クラウドネイティブアーキテクチャを支えるセキュアな分散型クラウドプラットフォームのリーディングカンパニーとして、Kubernetes ベースのインフラ運用など、クラウドネイティブの未来を見据えた技術提案を発信してまいります。

### Akamai ブース概要：

- ブースでは、最新のクラウドネイティブアプリケーションを簡単かつ迅速にデプロイできる「Akamai App Platform」と、WebAssembly（Wasm）を活用し高速起動・高応答性能を実現した AI Chat Bot（Fermyon 連携）について、デモを交えてご紹介します。

### Akamai スピーカーセッション（事前登録制）：

- 6/17（火）14:10–14:40
- タイトル：

Full Lifecycle API Management in Kubernetes With Envoy and WebAssembly

- 登壇者

Mostafa Radwan (Senior Solutions Engineer, Datadog)

Brandon Kang (Principal Technical Solutions Architect, Akamai Technologies)

Akamai は、開発者コミュニティやパートナー企業との技術的対話を通じて、より安全で高速かつスケーラブルなインターネットの実現を支援しています。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



最新技術のご説明や個別のご相談をご希望の場合は、ぜひ Akamai のエバンジェリストのアポイントメントをお取りください。[こちらのフォーム](#)から登録いただけます。

#### ■ イベント開催概要

イベント名：KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025

開催日時：2025年6月16日（月）～6月17日（火）

会場：ヒルトン東京お台場（東京都 港区台場 1-9-1）

主催：Cloud Native Computing Foundation（CNCF）

公式サイト：<https://events.linuxfoundation.org/kubecon-cloudnativecon-japan/>

# # #

#### Akamai について

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルスタック・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、[akamai.com](https://akamai.com) および [akamai.com/blog](https://akamai.com/blog) をご覧いただくか、[X](#) や [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

※Akamai と Akamai ロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動するものです